

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は、国が地方公共団体の新型コロナ対応の取組を支援するため、補正予算により確保したもので、コロナ対応のための取組である限り、地方公共団体が自由に使うことができます。

南丹市では、新型コロナウイルス感染症の拡大により深刻な影響が生じた地域経済と市民生活の状況を踏まえ、感染症予防対策とあわせて中小企業等の事業者への支援や住民生活の支援、児童・生徒への教育支援を中心に、いつもの仕事、日々の暮らしを徐々に取り戻していくための対策措置に活用いたしました。

○ 南丹市への交付限度額 10 億 8,282 万 3 千円

○ 令和 2 年度執行額 7 億 8,616 万 6 千円

(上記の差額 2 億 9,665 万 7 千円は、令和 3 年度に執行予定)

令和 2 年度に臨時交付金を活用した主な事業の概要

1. 市民生活への支援

〔臨時交付金充当額 7,009 万 3 千円〕

- ・ひとり親世帯臨時特別給付金（国）の上乗せ給付
- ・子育て世帯への臨時特別給付金（国）の上乗せ給付
- ・生活介護事業所及び就労継続支援 B 型事業所の工賃助成
- ・国の特別定額給付金の基準日後に生まれたお子さんのいる世帯への商品券支給

2. 幼児・児童・生徒に対する感染症対策及び家庭学習教育への支援

〔臨時交付金充当額 3 億 2,134 万円〕

- ・密を避けるため、スクールバスの増便
- ・小・中学校の網戸設置、和式トイレの洋式化
- ・小・中学校の消毒用アルコール、マスク等の購入
- ・「GIGA スクール構想」の実現のため、1 人 1 台の端末やネットワーク環境の整備
- ・幼稚園、保育所のトイレの洋式化

- ・放課後児童クラブにおける感染症対策
- ・家庭学習支援として図書カードの配布
- ・給食配膳時の感染リスクを軽減するため、一品一皿で提供できる食器の購入

3. 地域経済回復への支援

〔臨時交付金充当額 2億5,797万6千円〕

- ・売上減少事業者の支援、地域経済の早期回復のためのプレミアム付商品券の発行
- ・国の雇用調整助成金制度の事業者負担分の補助
- ・売上が前年同期比で30%以上減少している小規模事業者などへの給付
- ・異なる市場への進出または在庫品に加工を施し新商品を開発する事業者への補助
- ・府知事からの休業要請に協力された中小企業、個人事業主への支援
- ・時短要請に協力された大規模飲食事業者への協力金の上乗せ給付
- ・弁当やテイクアウトの情報発信 Web サイトの制作と活用促進のための割引補助
- ・市独自の衛生基準を設定し、遵守を宣言した飲食・観光事業者の衛生設備充実の補助
- ・未活用の府保有の移動工房を購入し、飲食事業者が移動販売等に活用できるよう整備
- ・新たな旅行商品の企画、宣伝用映像の制作、体験型観光コンテンツ開発経費の補助
- ・市の指定管理施設の運営に影響が生じている指定管理者への支援金の給付
- ・高収益作物次期作支援交付金（国）の運用見直しにより対象外となった農業者の支援

4. 感染症予防対策経費

〔臨時交付金充当額 1億3,675万7千円〕

- ・市営バス、スクールバス車両の抗菌加工、民間路線バス車両の抗菌加工経費の補助
- ・介護保険サービス事業所や障害福祉サービス事業所における感染症対策経費の補助
- ・家庭でのテレワークやオンライン授業に対応できるインターネット環境の整備支援
- ・公共施設の空調機器の更新、空気清浄機の購入、窓口へのアクリル板の設置
- ・分散業務に対応できるよう、出先施設における業務用無線LAN環境の整備
- ・マスク、アルコール消毒液、サーモサイネージ、テレワーク機器等の購入
- ・郵便局での接触機会を減らすため、ポスト投函が可能な郵便物計量器の導入
- ・感染リスクの軽減を図るため、Webで回答可能な市民アンケートシステムの整備